

地方公共団体の 危機管理に関する研究会

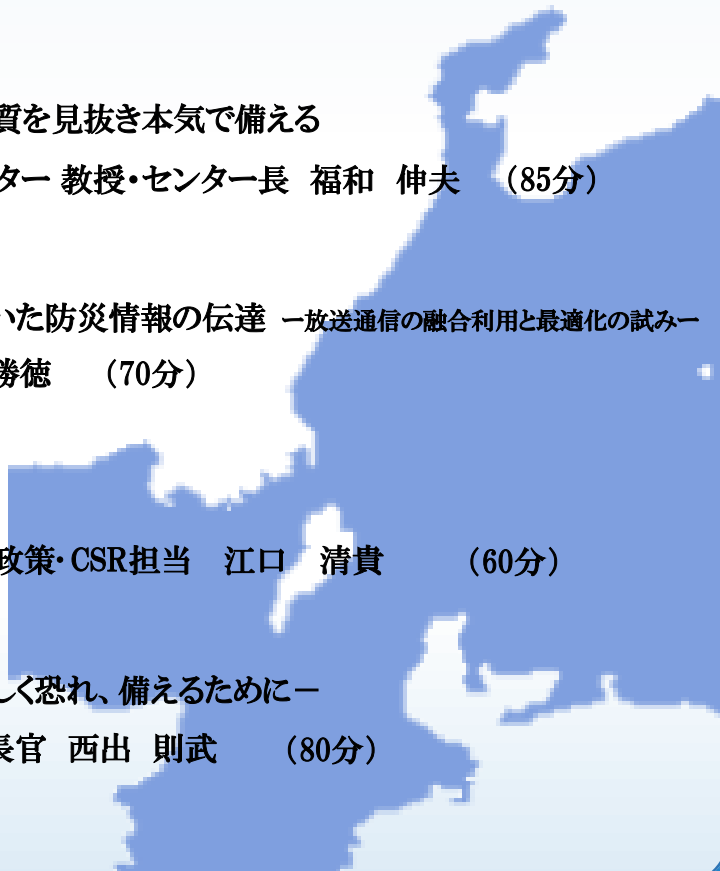
地方自治体の危機管理体制の充実と危機管理能力の向上、地域住民への危機管理に関する知識の普及と啓発を進めるため、過去の災害教訓や、SNSなどの新しいツールを活用した防災対策事例などを紹介し、近い将来起こりうるであろう大規模災害への危機管理について学識経験者や実務家にご講演頂きます。

日時：2019年8月22日(木)
10:30～17:00(10:00開場)

場所：ウインクあいち 1101会議室
(名古屋市中村区名駅4-4-38 愛知県産業労働センター)

定員70名

参加費無料

- 
- 10:30 開会あいさつ
 - 10:35～12:00 必ずくる震災を前に本音で語り本質を見抜き本気で備える
名古屋大学減災連携研究センター 教授・センター長 福和 伸夫 (85分)
 - 12:00～13:00 昼休み
 - 13:00～14:10 防災情報記述言語(EDXL)を用いた防災情報の伝達 ー放送通信の融合利用と最適化の試みー
神戸市外国語大学 教授 芝 勝徳 (70分)
 - 14:10～14:20 休憩
 - 14:20～15:20 LINEを防災に活用する(仮)
LINE株式会社 執行役員 公共政策・CSR担当 江口 清貴 (60分)
 - 15:20～15:40 名刺交換会・交流会
 - 15:40～17:00 気候変動と気象現象の激化ー正しく恐れ、備えるためにー
東北大学特任教授・元気象庁長官 西出 則武 (80分)
 - 17:00 閉会あいさつ

参加方法 当協会HP (<http://www.boukakiki.or.jp/>) よりお申し込みください。

主催／ (一財) 日本防火・危機管理促進協会

JAFMA (Japan Fire and Crisis Management Association)

東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館4階 (担当：野上 星沢)

TEL 03-3593-2823

MAIL meeting@boukakiki.or.jp